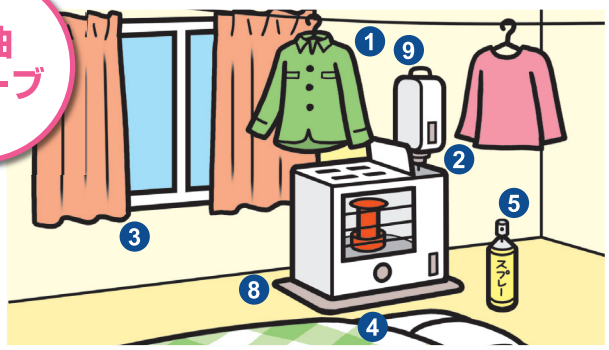
石油機器の 安全チェックリスト

まずはご自分でできる点検を・・・

石油ファンヒーター

石油ストーブ



チェック項目	石油ファンヒーター	石油ストーブ	チェック結果	異常時の処置
1 洗濯物を上に干していませんか?	○	○		洗濯物は機器から離す
2 給油は火を消してから行っていますか?	○	○		必ず火を消して給油
3 カーテンの近くで使用していませんか?	○	○		機器はカーテンから離す
4 機器の周辺に燃えやすいものや布団などはありませんか?	○	○		布団や燃えやすいものなどに近づけない
5 スプレー缶を近くに置いたり、近くで使用していませんか?	○	○		スプレー缶を機器の近くに置かない、使用しない
6 温風空気取入口フィルターや燃焼空気取入口フィルターにほこりがついていませんか?	○	—		フィルターを掃除(定期的に)(※)
7 温風吹出口にほこりがついていませんか?	○	—		温風吹出口を掃除(定期的に)(※)
8 置台にほこりやゴミがたまっていませんか?	○	○		置台を掃除
9 不良灯油を使用していませんか?	○	○		不良灯油は使用しない

(※)取扱説明書を参照

少しでもおかしいと思ったらお買い上げの販売店または、専門業者の方にご相談ください。

点検については販売店、石油機器技術管理士の*のいるお店又はメーカー(お客様相談センター、サービスセンター等)までお問い合わせください。点検・整備は有料です。

*(一財)日本石油燃焼機器保守協会で行う技術講習会修了者

ガソリン厳禁

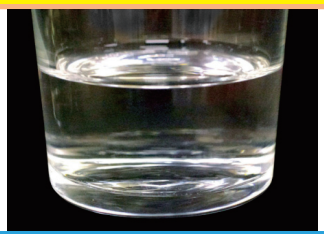
ガソリンなど揮発性の高い油は、絶対に使用しないでください。火災の原因になります。

不良灯油は使わないで!

不良灯油の見分けかた

不良灯油(変質灯油・不純灯油)は、絶対に使用しないでください。異常燃焼や故障の原因になります。

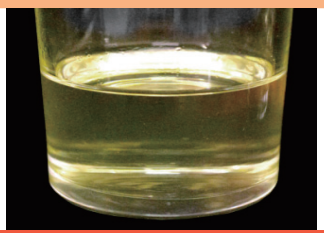
○ 正常灯油



◆色が付いていない

- ○ 透明なもの
- ○ 不純物が混入していないもの
- ○ 灯油の臭いがするもの

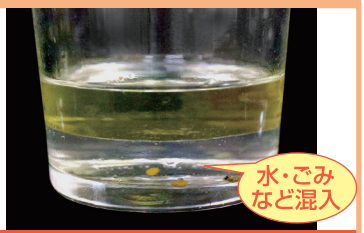
× 変質灯油



◆うす黄色になっている ◆すっぱい臭いがする

- ○ 昨シーズンより持ち越したもの
- ○ 温度の高い場所で保管したもの
- ○ 日光のあたる場所で保管したもの
- ○ 乳白色の容器で保管していたもの
- ○ 容器のふたが開けてあったもの

× 不純灯油



◆水が混入した場合は水が下に溜まる

- ○ 水やごみなどが混入したもの
- ○ ガソリン、軽油、シンナー、機械油、天ぷら油などが混入したもの
- ○ 灯油以外を入れた容器に保存したもの
- ○ 灯油水抜剤や助燃剤を添加したもの

※保管状態によっては、色が付いていなくても不良灯油になっている場合があります。

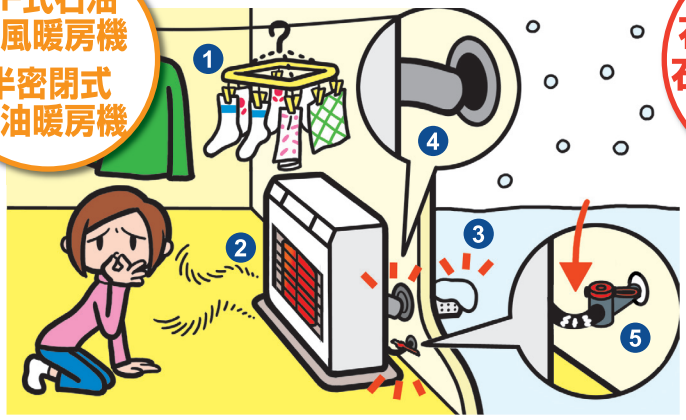
発行元: 一般社団法人 JGKA 日本ガス石油機器工業会

経済産業省　消防庁　一般財団法人 日本石油燃焼機器保守協会　全国燃焼機器整備業連合会

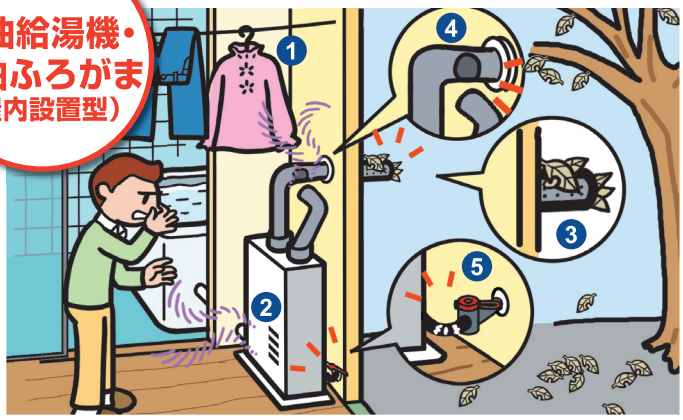
石油機器の安全チェックリスト

まずはご自分でできる点検を・・・

FF式石油温風暖房機
半密閉式石油暖房機



石油給湯機・石油ふろがま（屋内設置型）



チェック項目	FF式石油温風暖房機 半密閉式石油暖房機	石油給湯機・石油ふろがま（屋内設置型）	チェック結果	異常時の処置
① 洗濯物を上に干していませんか?	○	○		洗濯物は機器から離す
② 本体から変な臭いはしていませんか?	○	○		お買い求めの販売店へ連絡
③ 給排気筒・排気筒がゴミや雪などで詰まっていませんか?	○	○		ゴミや雪を取り除く
④ 給排気筒・排気筒が外れていませんか?	○	○		お買い求めの販売店へ連絡
⑤ ゴム製送油管が古くなり、ひび割れなどが入っていたり、接続部の油漏れはありませんか?	○	○		お買い求めの販売店へ連絡（2～3年を目安に交換）

※灯油タンクを使用している場合は、定期的に水抜きを行ってください。

石油燃焼機器は上手に使い、上手にお手入れ

長期使用した製品の点検を行う制度をご存知ですか。

FF式石油温風暖房機及び石油給湯器・石油ふろがまは長期使用製品安全点検制度の対象です。長期使用製品安全点検制度は、事故の未然防止のため、ある一定期間を経過した製品に対し点検を行う制度です。

長い間使用した製品は、早めの買い替えをおすすめします。

補修用性能部品*保有年数の目安

*性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品のことです。

- 石油ファンヒーター……製造終了後6年
- 石油ストーブ……製造終了後6年
- 石油ふろがま……製造終了後7年
- 半密閉式石油暖房機……製造終了後7年
- FF式石油温風暖房機……製造終了後7年
- 石油給湯機……製造終了後7年